チア・にっぽん　CHEA Japan

NEWS LETTER　143号 2014年 3月

〒189 0013 東京都東村山市栄町 1-5-4-103
TEL 042-318-1807　FAX 03-6862-8648
http://www.cheajapan.com

「神は、火の燃える炉から、私たちを救い出すことができます。……しかし、もしそうでなくても……」

（ダニエル　３：１７、１８）

ジム&カレン・ストーバー　博士夫妻

いよいよ淡い緑の芽がほころぶ、春ですね。ロサンゼルスの我が家では、ピンクの桜、ブルーベリーやオレンジの白い花、バラの赤や白い花とか、みんな一斉に開花しています。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

コンベンションのパンフレットも完成しましたので、お届けしますね。今年も神さまは、大きな祝福をもたらしてくれるであろう主講師を送ってくださいました。

アメリカで、ホームスクーラーの大学受験指導の第一人者とされるジム・ストーバー博士と、学習障害の公認セラピストでもある奥さんのカレンさん夫妻です。ハーバード大学で講師も務めたジム博士は、1985 年に４人の子どものホームスクーリングをスタート、教育委員会から提訴される迫害にあいながら、勝訴。その後も試練は続き、養子として愛情を注いだホームスクーラーの長女が信仰の危機、そして、シングルマザーとして準弁護士の道を選んでいくという葛藤等を体験していきます。ジム博士夫妻は、そうした困難を通して教えられたことを証ししてくださいます。また、ハーバードやアメリカのクリスチャン系大学のリクルーターとしてアメリカの大学受験センター試験（SAT）の試験官としても働く中で、子どもたちへの効果的な学習法等も含め、信仰面と技術面の両面から深く話してくださる予定です。

また、学習障害の専門家、ジョイス・イノウエさんも、２度の白馬講演に続き、初めてコンベンション講師として駆けつけます。そのほか、たくさんの講師の皆さんが、準備中です。今年のコンベンションへの祝福とご参加を、どうぞ、お祈りください。

初めての企画、「チア・ジョイランニング　with　真鍋未央さんのワンデークリニック」も 20 日に近づきました。「出たいけど、もう少し、やさしくしてほしい」「マットや跳び箱も入れてほしいなー」と言った声を受け、新プランも登場します。既にお申込みの皆さんには、５キロ、1500 mといった根幹を残しつつ、さらにマットや跳び箱等の新種目や、50 m、100 mといった短い距離種目も導入した新プログラムです。真鍋未央さんは、資生堂ランニングクラブを経て、現在、読売新聞に「フルマラソンを走ろう！」を連載中。今回は、「スマイルランニング　ー常に楽しく、美しく、スマイルで」との講演もしてくれます。この機会を利用し、ジョイ＆スマイルで、ぜひチャーチ＆ホームスクーラーの実力（気力・体力・知力と信仰）を養っていければと願っています！　こちらもご参加とお祈りのほど、どうぞ、よろしくお願いします。

皆さんへのますますの祝福を祈っています。

チア・にっぽん代表　稲葉　寛夫

サプライズになりませんでしたが、「桑谷美穂さんチア・10周年サプライズ・パーティー」

「しまったー！」四国の山川さんからのドイツのホームスクーラー情報を、桑谷事務局長にメール送信した直後、ショックで、一瞬、茫然自失となってしまいました（^^;）。山川さんからのメールの下には、この１ケ月半、密かに進められていた「美穂さんチア・10周年サプライズ・パーティー」に向けての祝メールとか、やり取りがくっついていたのでした。最近、娘のエミリ（17）が秘書がわりで一緒に行動することが増えています。舞台裏でずっと頑張っている桑谷さんの姿を目の当たりにし、今年の３月末で勤務10周年を迎えることを受け、「これはお祝いの会をやるべきだよ。サプライズで、びっくりさせて、楽しくお祝いし、励ましの時を持とうよ！」と提案してきました。「その通りだし、多くの皆さんの思いも重なるだろうな……」と思いました。それでチア・サポートスクール（CSS）校長の堀井卓さん・ユリさんや能登麻里スタッフらと相談し、メールアドレスのわかっている皆さんから順番に連絡、企画を進めていました。当日は、本人の１時間前に集合して、道の途中に見張りが立ち、最初は、「今日はCSS拡大保護者会へようこそ！」として始まり、30秒後に、ファンファーレと共に「サープラーイズ！」と感謝の会がスタートする予定でした。

「ダディが失敗すると思ってたわ！　一生懸命、秘密にしてがんばってた皆さんに申し訳ないじゃない！」とエミリに笑って怒られることになりました。日本時間の夜中の12時を過ぎていたこともあり、まだ、読んでないかも、、、と、一応、取り消しメールも試み、お詫びのメールを委員の皆さんに書いていたころ、「稲葉さーん、私に転送しちゃだめじゃないですか（^^ゞ」と本人からメールが届き、万事休す。本当に失敗の多い私です。悔い改めつつ、皆さんに公開してのご案内となりました。どなたでも大歓迎です。こぞってご参加ください。当日、来られない皆さんや遠隔地の皆さんは大丈夫ですので、ご無理ありませんように。祝メール、お祝いカードも受け付けますので、よろしければ、お願いします（^^）。3月21日（祝・金）11時～16時久米川駅徒歩3分、キリストの栄光教会にて。連絡・祝メール送り先:チア・サポートスクール（noto@cheajapan.com 03-3321-0317）にお願いします（当日、家族ゲームやポトラック、皆さんから一言コーナー等、楽しい企画をしています）。

祝チア・10周年を迎える桑谷美穂事務局長

神さまは、桑谷さんを立て、事務局・各企画の参謀役やマネージャー、マガジン・ニュースレター・書籍の編集、デザイン、翻訳、会計や広告、海外の出版社やホームスティプログラムの渉外担当も含めて、チアの展開の中軸を担い、支えてくれていました。講演等の賜物もありますが、舞台裏にいるため、その働きぶりは伝わりにくく、また、私の力不足もあって、日ごろ、激務に対して、十分な慰労をされているとも言えませんでした。

ご無理のない範囲でご参加、または祝メール、お祝いカード等、よろしくお願いします。当日、桑谷さんはもちろん、参加者全員が励まされる楽しい会となるように、お祈りのほど、よろしくお願いします（^^）。

ドイツ・ホームスクーラーのロメイクファミリーとダニエル3章

上記で山川さんが伝えてくれたのは、ホームスクーリングへの迫害が続いているドイツから

ドイツからのホームスクーラー　ロメイク家族

アメリカに亡命したロメイクファミリーについてのニュースです。ドイツ政府からの弾圧が激しく2008年にアメリカの知人を頼って移住し、政治亡命ということで､市民権を申請していました。ブッシュ政権は受け入れたものの、オバマ政権は延長申請を拒否し、その後、最高裁に上訴されていました。３月１日、最高裁で、市民権についての審議請求が棄却されたというニュースについて、山川さんは､「フェイスブックで情報が回り……。アメリカのホームスクールの弁護士の先生等の助けは得られないでしょうか？」ということで、アメリカの大手TVネットのフォックスのニュース記事と一緒に、メールをくださいました。

ロメイク家族は、HSLDA（ホームスクーリング法律擁護協会）の弁護士ほか、多くの全米のホームスクーラーたちが全面的にバックアップしています。去年９月のHSLDA全米カンファレンスにも来て､ティーンの子どもたちは､エミリと一緒のユースセミナーに参加していました。フォックスのニュース記事では、チア・コンベンション講師として日本にも来てくれたマイク・ファリスHSLDA理事長が、主任弁護士としてコメントしていました。｢オバマ政権の宗教の自由への弾圧、というよりは、クリスチャンへの弾圧はショッキングなレベルだ。もし、ロメイク家族が、クリスチャンではなく別な宗教者だったら、滞在許可を出したと確信している」｢この判決は、アメリカを否定したものだ。ピルグリムは、イギリスで迫害を受けたプロテスタントらが、信仰の自由と自分の子どもたちのため、親による教育の自由を求めて、メイフラワー号に乗って渡米、アメリカ建国、開拓が始まった。信仰・良心の自由、親による教育の自由という、アメリカの根源的な精神を踏みにじり、ピルグリムたちにイギリスへ戻れと言ってるようなものだ」とコメントしています。フォックスの記者も､｢1200万人以上の中南米からの違法移民は放置され、アメリカでの違法滞在が黙認されています｡なぜ､教育の自由を求めてアメリカに来て、合法的な申請をしているロメイク家族が退去しなければならないのか。……私は去年、彼らを直接取材、子どもたちはしっかりしていました……。大統領閣下、私はロメイク家族に代わってお願いします。恵みの故に、このクリスチャン家族に滞在許可を与えてあげてください。彼らは自由を求めて、アメリカに来ただけなのです。送還されると宗教的な迫害が待っています。どうぞ、友好的に歓迎してあげてください。彼らが希望通りの子育てができるように、わずかばかりのあわれみをかけ、この自由と勇気に満ちた国に住ませてあげてください」とフォックスニュースの記事を締めくくっています。

24時間後の大逆転

ところが、それから１日経ち、アメリカの各メディアは180度違うニュース、「ロメイク家族は、滞在できるようになった！」と続報します。判決は、市民権申請の再審査請求を却下しましたが、国土安全保障省は判決の翌日、訴訟の弁護団となったHSLDAに対し、「強制送還等の処置を緊急に取る予定はなく、アメリカに居住してよい」という通達をしたのでした。上記のマイク・ファリスHSLDA理事長は、「24時間で大逆転となった。これは信じられない、神さまの恵みによる奇蹟としかいいようがない。メディアや多くの声をあげてくださった皆さんに、心から感謝します。何て、素敵な24時間の大逆転でしょうか」とコメントし、各メディアが報道することとなりました。多くの世論が動かしたという分析もあります。フォックスニュースでは、提訴却下の記事へのアクセスが100万件を超え、アクセス数の記録を作ったとレポートしています。５人の子どもたちとアメリカに来て、今、７人めの子どもが出産間近というロメイク家族。「神さまを讃えます。アメリカ政府、HSLDA、そして、ホームスクーラーの皆さんに心から感謝します。私たちは、地上ではどこの市民でも大丈夫で、どこに住むか等、主が導いてくださることを知っていて、心配していませんでした。ただ、子どもたちに神さまを伝える教育を自由に行いたい、それだけです」

このニュースを受け取り、僕が感じたことは以下の点です。厳しい状況下におかれているドイツのホームスクーラーたちのために、祈ること。現在、フランスに亡命しようとしているホームスクーリング家族が、逮捕等のプレッシャーを与えられたりしている情報も届いています。ぜひ、神さまの祝福と守りをお祈りください。

２番目のポイントは、日本も大変ですが、前回、コンベンションに来たザン・タイラー夫妻や、今回コンベンションに来られるジム＆カレン・ストーバー夫妻の80年代の状況、また、今回のロメイク家族のように、逮捕の危機等に面する状況ではありません。これは神さまの恵みの時と思います。聖書に、「天の下では、何事にも定まった時期があり、すべての営みには時がある」（伝道者の書３：１）とあります。夏のうちにせっせと働く、蟻のたとえもあります。「蟻のところへ行き、そのやり方を見て、知恵を得よ。蟻には首領もつかさも支配者もいないが、夏のうちに食物を確保し、刈り入れ時に食糧を集める」（箴言６：６－８）。この恵みの時を逃さず、なすべきことができれば、、、と思います。

故クリス・クリッカHSLDA弁護士は、日本のチャーチ＆ホームスクーリング展開を、「ステルス爆撃機のようだなー。とても賢い進み方だし、その調子で進むよう祈ってるよ」と話してくれました。ご存じのとおり、ステルス機とは、レーダー等で認識されないまま、目標ターゲットに進める爆撃機です。日本の働きは、神さまの守りの中で、これまで特に大きな支障もなく、静かに、着実に、水面下で広がってきた感があります。あまり表立たないうちに、「実力を養う！」との目標を掲げて、ホームスクーラーの年齢層も上がり、じわりじわりとティーンや社会人が増えてきています。社会の注目が集まる段階になった時には、しっかりとした実績ができて、説得力ある既成事実が積み重ねられているというシナリオです。今のうちに、日々、実力を蓄え、積み重ねていければということを祈ります。

たとえ、そうでなくても……

３番目は、神さまは、私たちが耐えられるレベルの苦難をあえて許され、のちに、その体験を通して主の栄光を現すという、ダニエル３章の原則です。ネブカデネザル王の好意と任命を受け、バビロンの事務を司っていたダニエルの３人の友たちは、「法に反し、神々や金の像を拝んでいない」ということで、ネブカデネザル王の元に引き出されます。王は、拝むことを条件とする救済の策を示し、灼熱の炉に投げ込まれない道を示します。3人は、「私たちの仕える神は、火の燃える炉から私たちを救い出すことができます。……しかし、もしそうでなくても……あなたが立てた金の像を拝むこともしません」（ダニエル３：17、18）と拒否します。確かに、神さまは、この時点で３人を救うことができる方です。あるいは、逮捕される前に助けることもできるお方です。しかし、３人の友は、燃える火の中に投げ込まれます。「王の命令がきびしく、炉がはなはだ熱かったので……連れて来た者たちは、その火炎に焼き殺された」（３：22）のでした。しかし、その時、大逆転が起こり

ます。まず、王がのぞくと「私には、火の中をなわを解かれて歩いている四人の者が見える。しかも彼らは何の害も受けていない。第四の者の姿は神々の子のようだ」(３:25)。彼らは王の命令によって出され、「頭の毛も焦げず、上着も以前と変わらず、火のにおいもしなかった」（３:27）のでした。その結果、起こったことは、王が３人を助けた神、主を讃え、国民に主を礼拝するように命じ、侮る者の手足は切り離され、その家は、ごみの山となると宣言までします（３：28、29)。そして王は、３人をバビロンで栄えさせます。苦難が無ければ、「もしそうでなくても……」との命がけの信仰を示す機会は無かったし、猛火の炉の中でも無事との奇蹟は起こらず､そして､全国民に「主を礼拝せよ」との命令も、３人への祝福も無かったということです。

今回のロメイク家のニュースは、僕のところにも複数から届きました。｢24 時間の大逆転｣があり、メディアは、ホームスクーリングにも、アメリカ建国の精神や信仰の自由にも触れ、｢24 時間後の大逆転」で、神さまを讃えるコメントを各社が報道することとなりました。私たちの人生にも苦難は許されます。苦難自体には良いものが無くても、その背後に、私たちが知らない神さまの特別な計画のあることを信じます。３人の友の言った「もしそうでなくても……」の信仰を持ちながら、歩んでいければ､､､と思いました。

ジョイスさん

白馬セミナーで、様々な好評を得たジョイス・イノウエさん。チア・カリフォルニアのスーザン創設代表からメールをもらい、｢ジョイスを今年、チア・カリフォルニアに招いたんだけど､『チア・にっぽんとスケジュール重なっている。自分は、招かれてはいないけど、招いてもらえるなら、チア・カリフォルニアではなく、チア・にっぽんに行きたいので､引き受けられない』とのことだった。ヒロたちの考えはどう？」とのことでした。僕は、ジョイスにメールを書き、｢ジョイスは、今回は、チア・カリフォルニアに出たらいいと思うよ。僕たちには秋の白馬セミナーもあるから、そっちに来てもらってもいいし、その翌年のコンベンションでもいいよ。もちろん、ジョイスの意見を尊重するけど」。ジョイスの答えは、チア・カリフォルニアを断って、チア・コンベンションに来たいとのことでした。本人がそうなら仕方がないということで、スーザンにメールをし、ジョイス本人からも直接、連絡してもらいました。

５月来日予定のジョイスさんと長女のクリスティンさん

そのジョイスから、１月に入り、メールがいくつか届いていました。｢特別に話したい重要なことがあります。ヒロの住んでいる街に行きますので、会って話せれば､､､」とのことでした。ジョイスさんは、我が家から車で２時間ほどの街に住んでいます。１月は都合が合わず、２月に待ち合わせました。そこで、｢12 月に日本から戻ったら、なんか手の調子が悪かったの。友人の医師から、大病院で調べてもらうように､､､ということで、診療を受けると､『パーキンソン病』ということでした」。以前、三浦綾子さんを取材しているときに､綾子さんも闘病した病気です。人によって症状はまったく違うようですが、筋肉がだんだんと動かなくなり、歩けなくなったり、表情が無くなったり、様々な神経症状やうつ病等も併発したりする難病です。完治させる薬はまだ見つかっていません。｢でもね、ヒロ。私は、チア・にっぽんのメンバーが大好きで、また、ほかと違う特別な人たちだと思ってる。周囲の目よりも、神さまの目を考えて、行動してるからかな､､､。違うと、魂で感じたの。ほかにも、日本から連絡をいただいたのだけど、何か、ビジネス的な空気を感じたりして､チアとは違うなと思ってお断りした。多分、私は、そのうち日本には行けなくなると思

う。でも、許される限り、日本に行き、チアの皆さんと交わりたいの。そして私が学んだことで役立てるなら、できる限り、分かち合い、バトンを渡しておきたい。それで、チア・カリフォルニアも、ほかのアメリカでの依頼は引き受けなかったの」ということでした。話しを伺い、ジョイスさんのいやしを祈ると共に、チアの皆さんへの熱い想いに、とても感謝しました。

数日後、エミリが、白馬にもジョイスと一緒に来ていた次男のダレンの個展情報を知り、一緒に行こうと誘ってくれ、家族で行くことになりました。ダレンは、白馬後に、仙台で宣教している兄のギャレットを訪ね、被災地を訪問。その時受けた衝撃を絵にして、そのテーマで個展を開催したのでした。個展は、ハリウッドのサンセット通りの瀟洒なスタジオという、とてもおしゃれな雰囲気の場所です。気仙沼や各地の衝撃を伝える作品はとてもインパクトがあり、エミリもジョセフも大好きで、我が家で飾ろうとレプリカも3枚買いました。会場にはご家族も来ていて、今度、ジョイスと一緒に来る予定の大学生のクリスティンと話しました。彼女は、将来、お母さんの後を継ぎ、学習障害の専門家となる志を持ち､介護&インターンとしての同行となります。「お母さん､大変だね。病気のこと知らされてどんな気持ちだった？」「え、それだけなの？って伝えた。なぜなら、ガンとか、余命何か月､､､と告知される覚悟をしていたので。その日、大事な話しがあるからって深刻な声で電話があり、全員が集まっての家族会議だったので。私は力が抜け、ちょっとほっとして、マミィ、それだけだったの？って、言った。神さま、何か計画しているし、私たち、お母さんがどうなっても面倒みるからって伝えました」

個展を開催したダレンとも話す機会がありました。ダレンは、ジョイスが視聴覚障害を発見し、訓練、克服し、難関の芸術大学に進学、美術の才能を開花させ、また、ジョイスさんの学習障害の研究を一層進ませることにもつながりました。「すごい作品だね」「これは、２ケ月あまりで集中して描きました。写真とかは見ないで、被災地で受けた衝撃のインスピレーションで描きました」「すごいね｡日本の人々への愛情と祝福への祈りが伝わってくるよ。ところで、お母さん、パーキンソン病ということで､ショックだったでしょう？」「はい。これまで病気一つしたことがなかったので。でも、僕が感じたのは、神さまが、この病気の背後に、何か神さまの栄光を現し、福音を伝える特別な計画を持っておられるということ。そのことを母に伝えました」「そうだね。お母さん、子どもたちに励まされたと言ってた。ダレンの作品、我が家、みんな大好きだよ。明日から飾るね」

ジム＆カレン・ストーバー夫妻 ー情報量と専門性と苦悩と効果的な勉強法

ジム＆カレン夫妻を紹介してくれたのは、チア・カリフォルニアの創設メンバーで、チア・にっぽんの立ち上げから応援してくださっているジュリー・ホーンさんです。ジュリーさんは、コンベンション委員長を20年以上していたので、講師の評判等にはとても詳しいです。「ジムは、情報量がとてもすごいし、分科会のトピックも、とにかくレンジが広い。私もいくつか実際に聞いたけど、説得力があって、私自身も感銘を受けた。参加者の評判はとても良かった。カレンは、学習障害のセラピストでもあり、苦しんでいる親子への支援を長く行っているプロ。アメリカでもたくさんのニーズがあり、全米のホームスクーラーたちの間で、とても用いられているわ」とのことでした。連絡を取ってみると、快諾がすぐ来て、たくさんの原稿や候補が送られてきました。ハーバード大大学院で学び、プリンストン大学院卒、その後の神学校の成績もほぼオールAとのキャリアを生かし、クリスチャンの世界ではもちろん、ノンクリスチャンの世界でも大きく用いられています。全米大学受験センター試験(SAT)の小論文の試験(採点）官に加え、日本人を含む、海外からの大学院留学生のためのテストの試験官も、今春から任命されました。歴史学の教授として、韓国の国立大学や、ハワイの州立大学から招聘も受けています。ホームスクーラーのための大学受験サポートのミニストリーや執筆、出版も用いられ、以前、我が家で買った受験対策本も、ジムさんの本でした。また、アフリカ系アメリカ人の子どもたち３人を養子し、長女の子育てはハッピーストーリーばかりではなく、長女は今、著名な事件の裁判をサポートする準弁護士＆シングルマザーとして活躍しています。カレンさんは、韓国系アメリカ人の養子

の姉妹と育ち、人種や文化を超えた生活環境で育てられたこともあり、国際的な環境での活動も活発です。日本のホームスクーラーの情報を伝えるやり取りの中で、ジムさんたちが、教育委員会と訴訟になり、HSLDA の支援の中で勝訴したことも知りました。ジムさんからは、とにかく新しい情報がどんどん送られて来て、読むのに追いつけないほどです。とにかく、人種や文化の壁なく、海外の皆さんを愛し、日本人のことも愛し、教育界でのポジションと専門的な知識を備えられ……今回の日本行きもとても楽しみにしておられます。

アメリカの大学との架け橋として

また、今、ジムさんは、アメリカの大学と全米・海外のホームスクーラーたちとの架け橋となっています。ハーバード大学、プリンストン大学ほか、各アイビーリーグ系や MIT、スタンフォード大学ほかの公認リクルーターとして活躍（ウィートン大学ほか、クリスチャン系の大学も含めて）。日本のホームスクーラーの皆さん全員がアメリカの大学に導かれているとは思いません。でも、現在、まったく考えていない方々も含めて、海外への展開を導かれているご家族もいるのではと思われ、チアも 15 年経った今、そうした方々のニーズにもこたえていけるのはいいことではと思いました。ティーン世代だけでなく、むしろ幼児期のお子さんを抱える皆さんも、将来の選択肢の一つとして、情報を得られたら、、、とも思います。その意味で、直接、大学との関係を持つジムさんの来日は、私自身、興味深く思い、主を讃えているところです。

たくさんの分科会トピックの中は、どれも興味深く、まだ仮なのですが、今回、選ばせていただきました。とりあえず、チェックいただければ幸いです。

このように、楽しみな講師を送ってくださったことを神さまに感謝します。

ムービーガイド賞授賞式にて
ー　チーム力＆レジェンドの２つの提言

聖書的、家族的 TV ＆映画作品を推奨し、その制作・出演者を表彰する「ムービーガイド賞授賞式」が２月７日、ヒルトンユニバーサルホテルで開催

アカデミー賞ノミネート 188 作品をプロデュースした
ジョン・ヘイマン氏（中央右）、テッド・ベア博士夫妻と共に

されました。僕はプレスルームにいて、５時間あまり、ひたすら受賞者インタビューをしていました。

成功の秘訣を聞くと、「許すこと」「忍耐」「神さまの召し」といったことばが返ってきましたが、特に、「チームを大切にすること」を強調する制作者や出演者たちが多く、今年の僕の心に残りました。

それは何も映画の世界だけに言えることではなく、日常、どの職場・生活空間にも当てはまることだなーと思いました。僕自身、家族にも、チアのスタッフたちにも、映画のチームにも、チアの皆さんにもチームの仲間として貢献できるように祈った次第です。

終了後、今回、特別功労賞で表彰されたハリウッドの伝説的なプロデューサー、ジョン・ヘイマン氏と再会し、話すことができました。ジョン・ヘイマン氏は、「もしハリウッドの隆盛を築いたプロデューサーの名前を３人あげるなら、その１人に入るのがジョン・ヘイマン氏」と言われ、12 年前に紹介された大物プロデューサーです。彼や、彼の会社が手掛けた 188 作品が、アカデミー賞にノミネートされています。ジョン・ヘイマン氏は、キャンパス・クルセードとタイアップして映画「ジーザス」も制作、既に 60 億人以上の人々が観て、1200 言語に訳されるという、映画史上、最大観客数の作品制作にも用いられました。今から 12 年前に、ニューヨーク・マンハッタンの自宅を訪ね、100 年ぐらい前のヨーロッパ風の白いブラウスに紺のワンピースのユニフォームを着たメイドさん

が迎えに出てこられ、とても印象的でした。また、４年ほど前にも、マンハッタンの事務所をほかのプロデューサーたちと訪ねて、いろいろとアドバイスをいただきました。

「12 年前にご自宅を訪ね、４年前にマンハッタンの事務所を訪ねさせていただき、新しい『聖書・ジーザス』映画の制作に向けて、相談に伺いました Hiro です」「覚えてるよ。元気にしてたかい？」「はい。お陰様で」ということで、プロデューサーとしての成功の秘訣を尋ねました。「一つは、今後、どのような展開になるか、あらゆるケースを見通し、対応できるように考え、備えていること。もう一つは、必ず、No、だめだ、できないと反対意見が出てくる。その時、その反対意見に屈することなく、論理的にも切り替えし、切り拓いていく力」とのことで、なるほどと思いました。ちなみに、息子さんのデービッドもプロデューサーで、今年、アカデミー監督賞を取ったサンドラ・ブロック主演「ゼロ・グラビティ」のエグゼクティブ・プロデューサーを務めました。授賞式において、アルフォンソ・キュアロン監督が、ステージ上で感謝としてデービッドの名を読み上げ、カメラも彼の笑顔を写し、さすがに力があるんだなーと思いました。また、上記の２つのポイントを思い起こすことにもなりました。

LA マラソン　恵みの完走！

今月９日に、初めてフル・マラソンに挑戦。約３万人が走る LA マラソンで完走できて、とても楽しかったです。１年半前は、運動不足で１キロ走っても、ぜいぜいだった僕です。マラソン練習を始めたこの１年、調子に乗って走りすぎ、ケガに悩まされ、その失敗から学んだことを生かしての完走です。２月上旬も、３度目のアキレス腱痛が起こり、当日、２日前まで１ケ月、練習を禁止して忍耐し、目標も「タイム」から、「ニコニコ完走・ケガをせず、２週間後のチア・ジョイランにも出れること」に変えての、ぶっつけ本番でした。速く走りたい気持ちを「自制」しながら神さまの恵みで、完走。「失敗・ケガしたところは、逆に強くなる」との体験ができ、霊的な面でも応用できるなーと、教えられることが多かったです。

詳細は次号で報告しようと思います。とにかく、

LAマラソン　42キロ　ジョイ&スマイル　ラン！

ケガや困難があっても、それが益と変えられ用いられる。その日を信じて、神さまに聞きしたがっていけば大丈夫ということを、走りながら体験させられる 42.195 キロとなりました。

苦難・試練の背後にある神さまの計画を信じ、神さまのあわれみを求めて、安心して歩んでいければと思っています。ダニエルの 3 人の友達のような「たとえ、そうでなくても」の 24 時間後の逆転劇を信じて。

神さまの恵みとあわれみで、20 日（木）「チア・ジョイランニング　with 真鍋未央さんワンデークリニック」、21 日（祝・金）「祝　美穂さんチア 10 周年サプライズ（でなくなった）パーティー」、そして５月末のチア・コンベンション、それぞれ、祝福のうちに用いてもらえますようにお祈りください。

皆さまへのますますの祝福を祈っています。

感謝しつつ

稲葉　寛夫

ボランティア＆応援参加も大募集＆大歓迎！

■**時　間**：９時 45 分スタート
■**交　通**：浅草駅（浅草線・銀座線・都営線ほか）から徒歩 12 分
（隅田川沿い散歩コース）。駐車場、路線バスあり。
■**参加費**：800 円（中学生以上）、600 円（小学生）、300 円（１才～幼稚園以下）
※参加費には保険料が含まれます。応援団・講演参加の皆様も宜しくお願いします (^^)。
また、キャンセルの場合もご返金はできませんので、あらかじめご了承ください。
■**申込締切：**３月 17 日（月）
■**ボランティア募集**：５Ｋ外周誘導係・記録係・チルランアシスタント・撮影・テント貼りほか多数募集！

真鍋未央さん講演
「Smile Running ☆　～常に楽しく、美しく、そして笑顔でランニング～」

真鍋さんは、まずは身体を動かして楽しむことを大切に、楽しくランニングをして、帰りも楽しい気持ちで帰ることができるようにと、いつも心がけてるとのこと。ご期待ください！

新プラン登場！

「出たいけど、もう少し、やさしくしてほしい」「マットや跳び箱も入れてほしいなー」と言った声を受け、新プランの登場です。既にお申込みの皆さんには、5 キロ、1500 ｍといった従来の根幹を残しつつ、さらにマットや跳び箱等の新種目や、50 ｍ、100 ｍといった短い距離種目も導入。この機会を利用し、ぜひ、チャーチ＆ホームスクーラーの実力（気力・体力・知力と信仰）を養っていきましょう！

伝道するにも、勉強するにも、気力・体力・精神力は必要。走り方を学ぶことは、大きなメリットがあります。もちろん、バスケットやフットサル等、ほかのスポーツでもいいのですが、走ることは全てのスポーツの準備にもなります。でも、プロ選手でも、走り方を習っておらず、走り方を学んでいたら、もっといい成績を残せたのに……という選手の声もたくさん聞きます。だから、ジョイランワンデーセミナーは、いい情報とコーチングと刺激を得る絶好のチャンスとなると思います。

日本でも、1000 万人を超えたというランニング人口。アメリカでも大人気です。理由は、運動が得意でなくてもできる、お金がかからない、基本的にどこでもできるという手軽さもあって、欧米のホームスクーラーの中でも、体育の選択肢として、とても人気のあるスポーツです。

ということもあって、神様にあって、ジョイ、ジョイの気分で、走ってみませんか。さらに種目が増強された新プランは次ページの通りです。

→

出場種目に新プラン登場！　途中参加も大歓迎！(^^)!

＜午前の部・予定＞

★ **8:50**：スタッフ集合
★ **9:00**：開場
★ **9:45**：開会式・準備体操
● **10:00**：５キロスタート
（カットタイム１時間。藤井一朗さんアドバイス：６才以上だと早歩きで 50 分で大丈夫！　５キロ 50 分は、６才以上なら超ゆっくり走りでゴールできる距離です（^^））
※５キロに並行して、藤井さんチル・ラン（マット・跳び箱ほか）
●親子ラン１－３才　50ｍ
（１才は15ｍ以降、２才は30ｍ以降なら、親がだっこして走ってＯＫ。３才は完走をめざします）
●４～５才　100ｍ（男女別）
●６～８才　200ｍ（男女別）
●９～11 才　600ｍ（男女別）
● 12 才以上　600ｍ（５Ｋ、1500 ｍ参加者を除く）
●1500ｍ走（５ＫとW参加ＯＫ。カットタイム15分）

★　お昼　（交わり＆アップデートタイム！）　★

＜午後の部＞

●真鍋未央さんの講演＆グループレッスン
●藤井さんとのチル・ラン・親子プログラム
（※真鍋さんによるコーチングや５Ｋ走等の時間に並行して行われます）
・基礎運動
・マット運動
・跳び箱
・ボール投げ
・走る練習
・シャトルラン
・ジャベリックスロー
・ゲーム（ボール運び、リレー等）
● **4:00**：1500 ｍ走・アフター真鍋さんレッスン
（５Ｋ・1500 ｍとのトリプル参加ＯＫ。カットタイム 10 分）
● **4:20**：表彰式
● **4:40**：掃除＆解散

チア・ジョイランニング　＆　真鍋未央さんのワンデークリニック　参加申込書

FAX　０３－６８６２－８６４８　Ｅメール　office@cheajapan.com

ふりがな 代表者お名前　　（　　才） 全員、障害保険に加入しますので、年齢もよろしくお願いします	お電話／携帯
ご住所　（〒　　）	
大人（中学生以上）　800 円×（　　）名　　小学生　600 円 ×（　　）名 １才～幼稚園以下　300 円 ×（　　）名　　０才　　0 円 ×（　　）名　　合計（　　）円	

お名前（ふりがな） 男・女　才	お名前（ふりがな） 男・女　才	お名前（ふりがな） 男・女　才
お名前（ふりがな） 男・女　才	お名前（ふりがな） 男・女　才	お名前（ふりがな） 男・女　才

チア・コンベンション２０１４

大阪：５月３０日（金）、３１日（土）
大阪府羽衣青少年センター（大阪府高石市羽衣公園丁）
東京：６月６日（金）、７日（土）
国立オリンピック記念青少年総合センター
（東京都渋谷区代々木神園町３－１）

家族・教育の聖書への回復！　どなたでも大歓迎です！

■ジム＆カレン・ストーバー博士夫妻　Dr. James & Karen Stobaugh

1985 年から４人（３人は養子）をホームスクーリング。教育委員会から訴えられるも、全米から支援を受け、勝訴した。現在、孫が５人。

ジム博士は、ハーバード大学院で学び、プリンストン大学院で神学修士を取得。長老派教会での牧師を経て、「For Such a Time as This（こんな時代のために）」を創設。ハーバード大学講師も経て、この 20 年、ホームスクーラーのために、全米・海外の大学入試を指導。現在、大学入試共通テスト（SAT）の採点官（小論文）も務め、ハーバード大、MIT、アイビーリーグやクリスチャン系大学のスカウトとして、全米・海外のホームスクーラーたちとアメリカの大学の架け橋となっている。『クリスチャンのための大学入試共通テスト（SAT）傾向と対策（SAT and College Preparation Course for the Christian Student）』著者。

『批評力を育てる文芸作品シリーズ（a Critical Thinking Literary Writing series）』も良く知られている。

カレンさんは、エマオ聖書大、バリントン大卒。公立校、クリスチャンスクールで教壇に立つ。学習障害の家族の心を理解し、国立学習障害研究所（NILD）の免許を持つ、公認セラピストとしても活躍。とりなしの祈りに召された女性の「リディア・フェローシップ」でも積極的に活動している。

■ジョイス・イノウエ チャイルドＤ代表

チャイルドＤ（学習障害（ＬＤ）、ＡＤＨＤ等への聖書に基づくサポート団体）の代表。学習障害の専門家として 36 年。３人の子を育て、２人の視聴覚の情報処理困難を診断、訓練、克服し、大卒、ミニストリーへと羽ばたかせる。カリフォルニア州立大学院 LA 校特別支援教育修士課程卒。フレズノ・パシフィック大、チア・カリフォルニア等で、特別講師。クリスチャンスクール 400 校余りをネット。２年連続白馬セミナーで好評を博し、コンベンションに初登場！ 昨冬、パーキンソン病を発病も、情熱と祈りを込めて来日！

ジム博士＆カレンさん　講演抄録

【基調講演予定（Keynote)】

■ジム＆カレン夫妻

「希望を持っていたのに……放蕩に走るホームスクーラー（But We had Hoped . . . The Home Schooled Prodigal)」

皆さん、ハッピーエンディングが好きだと思います。でも、ハッピーでないエンディングの話はいかがでしょうか。聖書に立ち、懸命にホームスクーリングした結果、子どもが、神様と歩む人生を選ばなかったら、どうでしょう？　アブシャロムの人生と、放蕩息子の話を見ていきながら、互いに励まし合いたいと思います。現在、シングルマザーで準弁護士をしている長女との葛藤を分かちつつ、一緒に、聖書から考えたいと思います。正直に分かち合い、率直な質問を受け付けます。この分科会では、ジムとカレンの２人で分かち合います（母親は、時々、他のお母さんと親密に語り合う必要がありますね)。

【分科会予定　(Workshops)】

■ジム博士

「恋人、伴侶、友達。ホームスーリングパパは、どのようにして妻を支えていくのか（Lover, Spouse, Friend, and Sister: How a Homeschool Dad Supports his Wife)」

ストーバー博士は、プリンストン大学院神学部で牧会カウンセリングを副専攻し、牧師となる一方、カレンさんの夫として28年間、共に歩んできました。この分科会では、歴史を切り拓く、新しい世代を育て上げるという、信じられないほど重要な仕事を成し遂げるために、夫が妻を支えるべき４つの方法について考えます。

「ホームスクーリングによって社会が変わる（Home Schooling as a Cultural Revolution)」

この分科会では、伝道的なクリスチャンたちのムーブメントであるホームスクーリングが、リバイバルをもたらす神の新しい働きであることについて、見つめたいと思います。世俗文化の終焉、都市化、ホームスクーラーによる家族の回復、ホームスクーラーが社会のエリートの地位を占めていくこと、21世紀の文化に見られる良き徴候など、様々な面から語ります。ストーバー博士は、間もなくリバイバルが来ると信じており、その鳴動から、もはや遠い先ではないと捉えています。

「炎は燃え尽きず（A Fire that Burns But Does not Consume)」

この分科会では、西洋哲学の始まりから現代哲学への旅に皆さんをお連れします。哲学者、あるいは哲学ムーブメントについて考察し、偽りに対する聖書的な反論を述べ、同時に明らかになっている真理についても解説します。皆さんは、この分科会が終わる頃には、単に霊的な闘いについて語り合うだけでなく、実際に闘いに従軍していることになるでしょう。また、苦悩と悲劇についても示します。古代ギリシャの哲学者アナクシマンドロスから、心理学者ビクトール・フランクルに至るまで、偉大な思想家たちは、部分的には、真実と神からの助言について理解していました。しかし、彼らの多くは、ロゴスである神のことばの中に単純に示された福音を理解しませんでした。ある人は完全に真理を見失い、大半は真理の一部しか見ていません。真理の全体を受け入れなかったため、はっきりと理解できなかったのです。それゆえ、彼らの思索は何の役にも立ちえないのです。

この分科会では、神の知識に対抗する議論を打ち壊し、「すべてのはかりごとをとりこにしてキリストに服従させ」る方向で進みます（第二コリント10：４、５)。イエス・キリストは、単なる哲学的な主張でもなければ、抽象的な存在でもなく、一時の現象でもありません。キリストこそ、

「道であり、真理であり、いのちなのです」（ヨハネ14：６）。希望と確信をもってこの分科会を終えることになるでしょう。そして、イエス・キリストがすべてに勝利されたお方であることをさらに身近に、現実感をもって生きて行くようになります。ピリピ２：10、11にある通り、「地の下にあるすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、『イエス・キリストは主である』と告白」するという堅い信仰をもって、一層、キリストにその人生を捧げて行くようになるでしょう。

「小学生から大学受験生の作文・小論文セミナー(Teaching Composition to the Elementary and High School Student)」

子どもたちが神さまから召された道が何であったとしても、このような時代においては、文章の書き方を学んでおくことは大切です。書くことは、21世紀における福音の担い手として次世代の若者を備えていくための必然的なスキルです。この分科会では、全米大学受験センター試験（SAT）の採点官でもあるストーバー博士が、就学前から大学に至るまで、書くことの目的とゴール、そして、書くための大切で実践的なポイントを分かち合います。ストーバー博士は、子どもの心の養育と同じくらい書く技術も重要であると信じています。

「大学受験＆SAT対策（College Enterance Exam & SAT Preparation for Christian Students)」

SAT（米国で高校生が大学受験の際に受ける全国センター試験）で最善を尽くす道は、子どもたちが、どんな障害物があっても、自分の周りの世界を変えて行けるクリスチャンとなるため、神さまが備えた道の１つだと思います。この分科会は特に、最新の SAT Ⅰに変化した点に備える上でも意義があります。また、ストーバー博士は現在、SAT Ⅰ小論文の採点者であり、SATの小論文については多くの洞察があります。将来、留学も選択肢の一つとなるかもしれない皆さん、また、今、具体的に備えている皆さんは、この分科会を逃してはいけません！

「アメリカ留学への招待（How does one choose a college and be accepted to a College ofhis/her Choice)」

ホームスクーラーのアメリカの大学への留学の道も広く開かれていて、大学の選択肢もたくさんあります。では、神さまが入学を召しておられる大学を、どうしたら知ることができるでしょうか。また、どうやったら、神さまに召されている大学の入学受験に合格できるでしょうか。この分科会では、特にＳＡＴⅠへの準備の仕方を説明し、留学への準備の提案をします。ストーバー博士は、大学入試センターで働き、また、ホームスクーラーの入試準備のミニストリーを行っています。また、ハーバード大、アイビーリーグ系大学、スタンフォード大、MITや、クリスチャン系大学（ウィートン大学ほか）のリクルーターも行っています。この分科会で特別な洞察を分かち合います。

「人生のために文学批評力を養うには　－　ＣＳルイスより（How to Teach Literary Criticism)」

ＣＳルイスはおそらく20世紀における最も偉大な聖書論者と言えるでしょう。彼は神学者ではありませんでしたが、古典文学の研究家として権威であり、文学研究で培われた聖書解説の明晰さは、世界中の人々の霊性を高めることとなりました。ストーバー博士は、大学への準備のためと、CSルイスのように、文学を基礎として、聖書の分析を深めるためにも、特に文学をどのように子どもたちに読ませ、生かしていくか、その分析法を学ぶことの緊急性を感じ、取り組んでいます。この世代の中から、神さまが新しいＣＳルイスを召し出すこと、そして、文学を理解し、分析し、評価し、聖書を、しっかりと捉えていく人物が育っていくことを、ストーバー博士は固く信じ、熱心に祈り、その目的のために、このセッションを行います。

「オバデヤの時代の終焉（The Time of Obadiah is Ending)」

「エドムの高慢さと滅亡」そして、「イスラエル

の回復」を預言したオバデヤ書。現代におき、オバデヤの時代が終わらんとし、神の時計が終末の時を刻む中で、起こされたホームスクーリングムーブメント。その使命と目指すゴールとは？そしてホームスクーリングの親たちがなすべきことは何か。

■カレンさん

「生涯のための小学校時代までの基礎作り（Elementary Foundations For a Lifetime of Learning）」

小学生時代に教科書等から学ぶ知識や情報の多くは、後にすっかり忘れ去られていることに、私たちはしばしば気づきます。脳がどのように機能するかを理解しつつ、生涯に生きる学習を子どもたちに授けるためには、小学生時代にしっかりとした学習の基礎を築いてあげることが大事です。では、その基礎をいかに築いていくのか、その大切なプロセスを理解することが、この分科会のゴールです。

「とりなしの祈りへの招待（Inviting Hearts to Intercession）」

「義人の祈りは働くと、大きな力があります」（ヤコブ５：16）。祈りというのは、神と自分との絆から恵みで与えられる結果でもあります。同時に、日ごろの実践という訓練を通して与えられる賜物でもあります。実際、イエスさまは弟子たちに、訓練として、どのように祈るべきか、祈り方を教えて下さいました。主の弟子として､またホームスクーラーの親として、私たちは祈りという働きに見られる力強さと効果を学ぶ必要がありますし、それを子どもたちに教える必要があります。

「行き詰った時に　―　わが子は学習障害なのでしょうか・前後編（When the Going Gets Rough）」

教えることや子育てに何らかの行き詰まりを覚えている親御さんのための分科会です。レッテルを貼られることは誰も好きではありませんが、事実に直面し、解決への助けを求めるべき時があります。もしかして、私の子どもには学習障害があるのではないか？　多くの人がそう疑問を抱いています。どうすれば、それが分かるでしょう？

ジョイスさんの個人カウンセリングについて（予約制・無料）

ジョイス・イノウエさんは、今回のコンベンション中、個人的なカウンセリングご希望の皆さんに、時間を設けたいと計画中です。

時間は、1家族50分で、予約制（無料）です。6月2日（月）～4日（水）は、東京・三鷹市でも、個人カウンセリングを予定しています（予約制・無料）。ご希望の皆さまは、下記の用紙にご記入の上、チア事務局にFAX、もしくは、メール（office@cheajapan.com）いただければ幸いです。

＜ジョイスさん　個人カウンセリング申込書＞

■お名前（　　）

■TEL（　　）

■メール（　　）

■希望場所（以下、１箇所にチェックを入れて下さい）

・大阪会場（　　）　・東京会場（　　）　・三鷹（　　）

第５回　チア・にっぽん杯　絵画コンクール

＜応募要項＞

■**テーマ**　：聖書のストーリーから題材を取り、 自分のイメージを絵画にしてください。
■**部　門**　：（１）幼稚園の部 （２）小学生の部（３）中高生の部 （４）一般の部
■**作品のサイズ**：自由（※作品の裏に、氏名（フリガナ）、住所、 学年、年齢、性別、電話番号、絵のタイトル、その絵を描いた理由（100 以内）をお書き下さい。）
■**応募締切**　：５月 16 日（金）
■**送付先**　：〒 189-0013　東京都東村山市栄町 1-5-4-103　チア・にっぽん「絵画コンクール」係

※コンベンション会場で表彰式が行われます。作品はコンベンション、キャンプ、白馬セミナーの会場で展示されます。

第３回　聖句書道　掛け軸展

＜応募要項＞

■**テーマ**　：聖書からのテーマをもとに、内容は自由。
■**対　象**　：どなたでも OK!
■**サイズ**　：八つ切りサイズ
■**応募方法**：作品に名前を書き、掛け軸に貼った状態でお送り下さい。
■**応募締切**：５月 23 日（金）
■**送付先**　：〒 189-0013　東京都東村山市栄町 1-5-4-103　チア・にっぽん「聖句書道掛け軸」係

※コンベンション会場で展覧会が行われます。

☆ 早期申込特典 プレゼント!! ☆

4 月 25 日までにお申し込み＆ご入金いただいた大人の方に、「聖書６」「聖書 10」「聖書 11」「りか１」「りか２」「マガジン 10 冊無料券」「ちょっぴりホームスクーリング考えてます？」「レガシー」「日英副読本」「DVD 聖書」の中から、いずれか１つを、もれなくプレゼント！（プレゼント券２枚で上記の教師用ガイドも OK）

ぜひ、お早めにお申し込みを！

大阪宿泊情報

■**大阪国際ユースホステル（会場内）**

（4 月 23 日までに、チアにお申し込み下さい［定員 24 名］。それ以降は各自でのご手配をお願いいたします。）

【6 名一室：基本的に男女別（乳幼児は別）の相部屋ですが、6 名であれば、家族部屋をご用意できます。】

※ 6 名未満での個室をご希望の場合、個室料金がかかります。

●宿泊費：1 泊 2,880 円、２泊 5,760 円
（添い寝の乳幼児は大人１名につき１人まで無料ですが、施設利用料として 300 円がかかります）

●食費：朝食 650 円、昼食 650 円、
夕食 1,080 円

試写会受付中！

「ファイアー・ストーム」「フェイシング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」の無料試写会＆DVD販売会（少人数OK）主催されませんか！　大好評受付中！

「ファイアー・ストーム」「フェイシング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」については、チア･にっぽんが正式な窓口となって、ソニー･ピクチャーズ社、ハピネット社に申請する道が開かれています。まずは資料をご請求ください。既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数、寄せられています。皆さんの教会でも、３作品からの大いなる福音伝道の業が、拡がっていくことを心から祈らせていただきます。詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで（Eメール：kuwatani@cheajapan.com　FAX03-6862-8648）。申し込み詳細は、ＨＰでもチェックできます。www.cheajapan.com。お申し込みをお待ちしています！

聖書的・家族的作品、開催して良かった！という声が、多数寄せられています（下記＆チアWEB www.cheajapan.com をご覧ください！）

少人数でもOK、無料です。主催してみませんか。教会などの公の場で視聴することは、残念ながら、違法行為です。許可を得ての上映には、通常、数万円から十万円以上のコストがかかります。でも、一人でも多くの方に見せたい聖書的な作品があります。正式に、しかもコストをかけずに上映の場を！ということで、与えられた方法が、「無料試写会＋DVD販売会」という方法です。DVDの販売案内が映画配給会社と交わされた条件ですが、ノルマはありません。それで、下記の教会、クリスチャン団体で好評のうちに、展開が進んでいます。与えられた３作品は、どれも励まされ、福音の窓口となる優秀な作品です。このチャンス、逃すことなく、皆さんもトライされませんか？

＜上映した教会よりアップデート　No.44
群馬　桐生キリスト教会
「アメイジング・グレイス」＞

・大変感動しました。（80代）

・最後の奴隷貿易廃止制度の提案が圧倒的多数での議会で承認されたシーンが印象的であった。あのような経緯があったことは知らなかった。不晩強を恥ず。（70代　男性）

・心がふるえました。これを機に神の赦しの偉大さが広がれば良いなと思いました。（20代　男性）

・大変素晴らしい映画でした。大英帝国全盛期に奴隷貿易廃止という信念を貫き通し、議会で可決された行動力は大変感銘を受けました。（60代　男性）

・何度も何度も１つの目標に向かって戦い続けた主人公の生き方に感動しました。（40代　女性）

・アメイジング・グレイスという歌は何気なく普段から耳にしていましたが、意味を知ってとても感動しました。（30代　女性）

・とてもおもしろかったです。とてもリアルに再現されていていい映画でした。（10代　男性）

・久々に心にひびく実話をみさせていただき感動しています。（40代　女性）

・とても良かったです。心に強く残りました。議会や結婚式で「アメイジング・グレイス」を歌う場面も印象的でした。最後に、主人公のウィリアム・ウィルバー・フォースが妻バーバラの胎内に宿る子どもに歌って聞かせる場面も素敵でした。素晴らしく良いものは親から子へと必ず受け継がれるべきだと思いました。観られて本当に良かったです。（30代　男性）

試 写 会 「ファイアー」「フェイシング」「アメイジング」「ソウル」

感動の声、続々！ 開催してみませんか？

（無料！少人数 OK ！）お申込みはチアまで！

＜今後の予定＞

「ファイアー・ストーム」

■3 月 21 日（祝） 宮城　南仙台キリスト教会　TEL　022-248-1760

＜開催いただいた教会・団体＞

「ファイアー・ストーム」

■兵庫　伊丹聖書教会
■山形　米沢興譲教会
■山形　シオンキリスト教会
■埼玉　東京バプテスト教会　三郷キャンパス
■長野　中野キリスト教会
■北海道　キリスト兄弟団　美幌教会
■奈良　奈良西和教会
■神奈川　主都福音キリスト教会
■千葉　小倉台キリスト教会
■長野　飯田馬場町教会東中央グレースチャペル
■青森　あすなろ福音キリスト教会
■東京　南大沢チャペル
■沖縄　コザバプテスト教会
■山口　下関キリスト聖書教会
■兵庫　赤穂福音ルーテル教会
■千葉　稲毛聖書バプテスト教会
■北海道　キリストめぐみ函館教会
■北海道　帯広栄光キリスト教会 音更伝道 ほか
計 112 箇所

「フェイシング・ザ・ジャイアント」

■青森　弘前キリスト集会
■大阪　JEC ヒルズチャーチ
■埼玉　KFG 志木キリスト教会
■神奈川　藤沢オリーブチャペル
■静岡　インマヌエル綜合伝道団浜松キリスト教会
■東京　調布バプテスト・テンプル
■埼玉　東京バプテスト教会　三郷キャンパス
■千葉　千葉グレイスチャーチ
■山形　米沢興譲教会
■奈良　奈良西和教会
■青森　あすなろ福音キリスト教会
■京都　宇治福音自由教会　ほか
計 17 箇所

「アメイジング・グレイス」

■大阪　寝屋川キリスト教会
■神奈川　クロスロードバプテスト教会
■京都　宇治バプテストキリスト教会
■埼玉　KFG 志木キリスト教会
■大阪　大阪みぎわチャペル
■東京　弥生台キリスト教会
■青森　弘前キリスト集会
■兵庫　白い風
■埼玉　越谷キリストチャペル
■福岡　久留米聖書教会
■青森　あすなろ福音キリスト教会
■山口　長府クリスチャンセンター
■山口　下関キリスト聖書教会
■兵庫　神戸西バプテスト教会
■奈良　奈良西和教会
■群馬　桐生キリスト教会
■茨城　水戸第一聖書バプテスト教会　ほか
計 36 箇所

「ソウル・サーファー」

■群馬　桐生キリスト教会
■東京　柴又キリスト教会
■神奈川　主都福音キリスト教会
■奈良　山の辺クリスチャンセンター
■埼玉　シャロームコミュニティチャーチ
■佐賀　いのちのことばキリスト教会
■京都　宇治福音自由教会
■千葉　グレイス クリスチャン アカデミー
■長野　中野キリスト教会
■奈良　奈良西和教会
■北海道　神居キリスト教会
■千葉　うすいキリスト教会　ほか
計 31 箇所

名作映画DVD（書籍）オーダーシート

⇒FAX 03-6862-8648　メール office@cheajapan.com　または郵送

NEW!「奇跡のリンゴ」	4,935円（　　）枚	NEW!「舟を編む」	3,990円（　　）枚
☆「舟を編む」のいなちゃんの評論は、次号以降の予定です			
◆廉価版登場！（3月5日発売）「レ・ミゼラブル」（ミュージカル版）	予約1,500円（　　）枚		
◆廉価版登場！「ソウル・サーファー」	1,500円（　　）枚	◆「レ・ミゼラブル」（ドラマ版）	1,480円（　　）枚
◆廉価版登場！「カーズ2」	1,890円（　　）枚	◆書籍「ソウル・サーファー」	693円（　　）冊
◆「スヌーピーの感謝祭」	2,100円（　　）枚	◆「スヌーピーとクリスマス」	2,100円（　　）枚
◆ドキュメント「ソウル・サーファーの心」（約2時間、各賞受賞多数。ポスター付）	2,625円→1,500円（　　）枚		
◆「キング・オブ・キングス」（1961年版）	2,625円（　　）枚	◆「空飛ぶペンギン」	1,490円（　　）枚
◆「アメイジング・グレイス」	3,990円→特価3,490円（　　）枚		
◆DVD「ファイアー・ストーム」＋書籍「決断する愛」セット			3,990円（　　）セット
期間限定「トイストーリー3」	1,890円（　　）枚	◆「しあわせの隠れ場所」	1,500円（　　）枚
◆「カーズ」	1,890円（　　）枚	◆「ノウイング」	3,990円（　　）枚
◆「カールじいさんの空飛ぶ家」	1,890円（　　）枚	◆「怪盗グルーの月泥棒」	1,500円（　　）枚
◆「僕はラジオ」	1,480円（　　）枚	◆「ワルキューレ」	3,990円（　　）枚
◆「ライフ・イズ・ビューティフル」	1,890円（　　）枚	◆「プリンス・オブ・エジプト」	1,890円（　　）枚
◆「かみさまへのてがみ」	3,990円（　　）枚	◆「ナルニア国物語3」	1,490円（　　）枚
◆「大草原の小さな家シーズン1」	4,980円（　　）枚	◆ 書籍「決断する愛」	1,680円（　　）冊
◆「大草原の小さな家シーズン2」	4,980円（　　）枚	◆「トゥルー・グリット」	1,500円（　　）枚
◆「大草原の小さな家シーズン3」	4,980円（　　）枚	◆「チェンジング　レーン」	1,500円（　　）枚
◆「スパイキッズ」	1,890円（　　）枚	◆「グラン・トリノ」	1,500円（　　）枚
◆「スパイキッズ2」	1,890円（　　）枚	◆「グレイテスト・ゲーム」	1,500円（　　）枚
◆「天地創造」	1,490円（　　）枚	◆「塩狩峠」	3,129円（　　）枚
◆「アイ・アム・レジェンド」	1,500円（　　）枚	◆「ドリームズ・カム・トゥルー」	1,480円（　　）枚
◆「サムソンとデリラ」	500円（　　）枚	◆「十戒」	2,480円（　　）枚
◆「若草物語」	500円（　　）枚	◆「ザ・ウォーカー」	1,890円（　　）枚
◆「偉大な生涯の物語」	1,990円（　　）枚	◆「トゥルーマンショー」	1,500円（　　）枚
◆「バグズライフ」	1,890円（　　）枚	◆「素晴らしき哉、人生」	500円（　　）枚
◆「ナルニア国物語　第1章」	1,890円（　　）枚	◆「名犬ラッシー」	500円（　　）枚
◆「炎のランナー」	1,480円（　　）枚	◆「クオ・ヴァディス」	500円（　　）枚
◆「フェイシング　ザ　ジャイアント」	1,480円（　　）枚	◆「聖衣」	500円（　　）枚
◆「サウンド　オブ　ミュージック」	1,490円（　　）枚	◆「サイモン　バーチ」	1,500円（　　）枚
◆「パッション」	4,725円（　　）枚	◆「剣と十字架」	1,990円（　　）枚
◆「黄昏」	1,500円（　　）枚	◆「ファインディング・ニモ」	1,890円（　　）枚
◆「トイストーリー」	1,890円（　　）枚	◆「Mr. インクレディブル」	1,890円（　　）枚
◆「トイストーリー2」	1,890円（　　）枚	◆「ベン・ハー」	1,500円（　　）枚
◆「ＲＶ」	1,480円（　　）枚	◆「奇跡の人」	1,990円（　　）枚
◆「幸せのちから」	1,980円（　　）枚	◆「96時間」	1,490円（　　）枚
合計	枚		円

（個人鑑賞用です）（価格はすべて税込）※5000円未満の注文、または遠隔地の場合、送料（実費）あり。※１万円以上のご購入の場合、代引発送となります。
※品切れの際は、少し発送にお時間を頂く可能性があります。また、製造中止の場合、廉価版完売等の場合もありますので、どうぞご了承下さい。

お名前	お電話番号
（〒　　） ご住所	

『聖書がわかる 28 の素敵なお話』
無料プレゼント！

１家族・教会　各 50 冊まで無料です！（郵送手数料はご負担ください）
数に限りありますのでお早めに！

大好評、6 回目の追加入荷できました！　今回から、2 巡目のお申し込み OK となりました。既に 1 回、ご利用された皆さんも、2 巡目、お申し込みください！

アメリカの TGS インターナショナルの皆さんからの支援で、『聖書がわかる 28 の素敵なお話』が日本聖書配布協力会より刊行され、チア・にっぽんメンバーの皆さんにも、無料でプレゼントされることになりました。聖書そのものともいえる、とても素晴らしい作品です。今回、１家族・１教会／団体、50 冊まで、無料で送らせていただきます（送料＆手数料 800 円のご負担お願いします。数に限りがありますので、お早めに！）

TGS インターナショナルの皆さんは、東日本大震災の支援で、日本聖書配布協力会の皆さんの支援活動に共鳴し、義捐金をサポートしつつ、支援活動を送っていました。その後、日本での伝道展開への一助として、コンサイスバイブルの印刷・無料配布等の支援を行い、さらに、『聖書がわかる 28 の素敵なお話』の印刷・無料プレゼントへと支援の輪が拡がっていきました。

このプロジェクトには、チア・にっぽんにも声がかけられ、翻訳、編集・校正の依頼をいただきました。実際に作品を読んでみると、聖書そのものという感じで、伝道のためにも、あるいは、お子さんたちと一緒に読んでいくためにもとても良き本であると思い、引き受けさせていただきました。

翻訳は、『ナザレのイエスは神の子か』（リー・ストローベル）シリーズ等で素晴らしい訳をされている峰岸麻子さんが主に担当してくれました。私たちも編集させていただきながら、本書の聖書のみことばやストーリーに何度も励まされました。

対象年令は、小学校中・高学年から中学生としていますが、それより低年齢の子どもたちでも十分、対応できるようにフリガナもあり、また、大人でも、深く心に染み入り、励まされる作品です。伝道用や、信仰の成長のためにも最適です。

この機会をぜひご利用くださったらと、心から推薦させていただきます。TGS インターナショナル、そして、日本聖書配布協力会の皆さんに心から感謝しつつ、日本での聖書に立った霊的なムーブメントが一層、祝福されていきますように、心から祈ります。

『聖書がわかる 28 の素敵なお話』を通しての皆さんへの祝福を心から祈っています。

チア・にっぽん　　稲葉　寛夫

《　オーダーシート　》
→ FAX　03-6862-8648
→メール　office@cheajapan.com

■希望冊数（上限 50 冊まで）　（　　）冊
■お名前　（　　）
■ご住所　（〒　　）
■ TEL　　（　　）

白馬セミナー 2014 アンケート Part.2

＊＊＊＊＊＊＊大人＊＊＊＊＊＊＊

・今まで、たくさんの「良かった」というコメントを読んで、期待して来ましたが、それ以上に本当に良かったです。同じ町にはホームスクーラーはいないので、分かち合いができず、寂しい気持ちでした。今回の講演、分科会、交わり、本当にたくさんの励ましを受けました。

チルミニにも心から感謝します。セミナーの最初から最後までありがとうございました。講演、分科会に集中することができました。子どもたちが心から楽しんで、その時間がただ親を待っているベビーシッターの時間ではなく、子どもたちにも特別な時間になっていました。帰ってからもいつも話してくれます。教えていただいた賛美もします。本当、ホームスクールいいぞーって思います。

講演を聞いて、改めて聖書にそう書いてある、とわかりました。壁にぶつかっても、迷いそうになっても答えは聖書にあり、神さまが答えてくださるという約束と真実。クリスチャンで神さまを知っていても、この世の常識や習慣などにだまされやすいんだなぁと思いました。発達障害のことを、教会で分かち合っても「気のせい～」みたいに終わってしまうか、保健師さんなどと話しても「それは、これこれをしないと……大変」と答えは見つからず、わかってもらえない、わからないことだらけでしたが、ジョイスさんのお話に励まされました。そして、親が成長しなくてはと思いました。（北海道　ボゼック里美）

・白馬の初日に、次女詩音（５歳）のまさかの発熱！　上がる上がる39度！　久しぶりに会うＮ姉から薬を頂いたり、小児科医の森脇先生に診て頂いたり、皆さんに祈って頂いたりして、無事、楽しい３日間を過ごせました。

詩音が楽しみにしていたのは、チルミニのお話や工作！　しっかり面倒見て頂きました。そしてもう一つ、雪遊びは３日目の解散後に家族で楽しみました。まさに、主の山に備えあり！

チアスタッフ＆丸森＆ LIT の皆様、講師や参加者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。（埼玉県　今井理恵）

・昨年と違い、長女はチルミニを大変楽しんでいました。２年前に初めて白馬セミナーに参加した時は、消極的で前で賛美することも出来なかった長女ですが、今回はチルミニの時間を心から楽しみにして、部屋に寄り付かないくらいで本当に頼もしく感じました。

でも２年前に参加した時も、神様は素敵な出会いを私たち消極的な親子に用意して下さり、行きのバスで声をかけて下さった娘さんと仲良くして頂き、東京で会ったり、２人で文通を続けています。毎回丸森（チルミニスタッフ）の方の働きには頭が下がります。皆さんに実際お会いできて、証を聞けたのは本当に恵みでした。（匿名希望）

・神様の恵みを覚えることができ感謝でした。自分ではなく、神さまがしてくださっていることを思い起こすことができました。セミナーのために労して下さった方々に心より御礼申し上げます。ホームスクール７年目、日々直面する問題への回答が与えられてとても感謝です！（匿名希望）

・とても自然に過ごせました。毎

回の裏方の働きに感謝です。

今回初めての参加で、車で山形市から休憩を入れて８時間で到着。行きは遠く感じましたが、帰りは名残惜しくて早く家に着いた感じがしました。

景色も山形と同じ雪、山であり、とてもリラックスして過ごしました。リラックスし過ぎたせいか、最終日まで割と淡々と過ぎてしまい、かえって参加者の皆さんが立派に見えて、自分が嫌になってきて、参加しないほうがよかったか……などと思いながら、終わりの会のリックさん、ジョイスさんの挨拶を聞いていたとき、それは起こりました。

圧倒的な感謝の念が、私に迫ってきたのです。稲葉さんの感極まった通訳を聞き、ジョイスさんの感謝の言葉を聞き涙を見て、私の目から久しぶりの大粒の涙が流れました。深い、深い、感謝の念で押し流されました。

白馬で大いなる励ましと慰めを得た私は、もう嘆いているだけの、惰性で生きるだけの、責任感に耐えるだけの自分ではなく、イエス様の恵みに感謝していきたい、今後の残された人生をチャレンジしていきたい、そう強く思いました。（山形市　山崎啓一）

・今年も励ましと休息、慰めを受け、本当に感謝でした。ティモシー・ブローマンさんの姿を見たときは感激して、お話を伺う事ができました。（以下は、私たちの受け取りなので、もし間違っていたらごめんなさい。）

ティモシーさんの笑顔には深い平安とゆったりとした確信が見えました。「知識も大切だけど、神様は体験を通して教えられる」「僕はまだ、天国に行く準備が整っていないから地上で生かされているんだよ」と言われて、しっかりと握手された手の力強さ、またゆっくりと歩かれている後姿を見たとき、イエス様とともに歩いておられると思いました。そして、病気の（私の）母にも何度も言ってくださいました。「天国に行けば、病気はないから。私たちには天国があるから」

もう一つの証しは、（チルミニスタッフの）希恵さんです。母を伴っての参加を知って、希恵さんがとんできてくださいました。「もう一度、介護がしたい！」そういって、母を抱きしめてくださいました。「介護は、子育てと違って、親がだんだんとできなくなっていくことを認めないといけないことがつらいんだよね。でもそれを認めるのに腹が立ってね。頑張ってほしいから……ぎりぎりの所まで、頑張ってって。そうして限界だと思ったら、一つ落としてまた頑張って！ってね」

本当にその通りです。「お母さん頑張ってよ」と、いじめてるわけじゃないけどぎりぎりまで要求する自分を責めたりする毎日です。希恵さんの言葉を聞いて、同じ思いだと励まされ、また「介護がしたい。（私の母を見て）父を思い出す」と、いつも言葉をかけてくれました。

そうやって話を聞いてると、まるでそこにポールさんがいるようで嬉しくなりました。天国に行ったポールさんが、「介護頑張れ！」って応援してくれているようでした。

今年は、娘が小６ということで、修学旅行をこの白馬セミナーにしました。「エンジョイしてる？」と何度も尋ねるたび、「楽しい！」と喜んでいました。家では身近に同じ年齢の子どもがいなくて寂しいことも多いですが、チアで会える仲間に支えられています。来年（2014 年）は、LIT に入りたいと今から指折り数えています。

娘が 20 歳になるまであと８年。私たちに使命がある限り、チアでのご奉仕をさせていただきたいと思っています。本当にありがとうございました。（奈良　木谷直也＆尚美）

＊＊＊＊＊＊子ども＊＊＊＊＊＊

・温泉とそり遊びとバイキングと１階での遊びがとっても楽しかったです。（伊澤慎太郎　７才　＆　雄平　５才）

・今回７年ぶりに参加しました。長い間会ってなかった人や、なかなか会えない人たちの顔が見られて嬉しかったです。バイキングは、前来た時よりもおいしく感じました！　好き嫌いが前より減ったからかな。

私はチルミニにも LIT にも参加しなかったのですが、一度チルミニを見に行った時、チルミニスタッフの働きにとても感動しました。昔、私がチルミニに行っていた時は、正直不満に思っていたこともありました。スタッフの人たちの働きを考えてみたこともあり

ませんでした。けれど今、それを外から見てみると、感じるのはスタッフの人たちに対する感謝です。あんなにたくさんのいろんな家の子ども達をずっと見ているなんて私には絶対できません。スタッフの人たちは愛をもって本当にすごいことをしてくれていたんだなぁ、参加している時にそれに気付けたらよかったのに、と思いました。あと今のスタッフには、私と同じ年くらいの人たちも何人かいるので、もうこんな時代になったのか～と思いつつ、私も子どもになってチルミニに参加したいな、と思いました（笑）。今の子どもたちがうらやましいです！

子どもたちのコンクールみたいなもの、絵画コンクールや読書感想文など、とてもいいと思います。そういうものをもっとやってもらいたいです。（匿名希望）

・チルミニのうんどうかいは、大もり上がりでした。ドッヂボールはじょうずににげられました。ゆきあそびでは、あるくのがたいへんだったとき、おにいさんたちがたすけてくれて、そりすべりがたくさんできました。ななめになったり、まっすぐになったり、すごいスピードでドキドキしました。

チルミニでおともだちができました。あたらしいさんびが出て、大きくロをあけてうたえました。また、白ばにいきたいな。（今井佳南　7才）

・LIT の人たちとごはんたべたり、あそんでもらったりしてたのしかった。ともだちもできて、したしくなれた。（中島光実　8才）

・神さまが信じられないほど楽しませてくれて、とにかく嬉しくて、楽しくてたまらなかったです！久しぶりに HS の友達と会って一緒に過ごせたり、ティーンたちで夜、賛美したり、新しい素敵な友達も出来て、ホームスクールって本当にいいなと思いました。親が大きな犠牲を払ってホームスクーリングをしてくれていることを知って、本当に恵まれていることに気づきました。当たり前と思わずに感謝したいなーって思いました。

ティーン向けの夜のセッションで刺激を受けました。特に自己紹介の時、緊張してしまったので次はしっかりと言えるようになりたいと思いました。２日目のフリータイムも、とってもいいと思います。たくさんの人達と仲良くなれて、雪遊びが特に楽しかったです。仕えよう‼と思って小さい子と遊んであげたのですが、逆に自分が本当に楽しくて、仕えることの素晴らしさを少し知れた気がしました。（中島豊　16 才）

・メッセージがよかったです。（最上喜子　13 才）

・友達がいっぱい出来て楽しかったです。（中島芽生　13 才）

・楽しかった。ともだち 20 人ぐらいできた！！！（中島隼登　11 才）

・楽しかった。新しい賛美「ぼくらのこのまちに……」をおしえてもらって、みんなでできてよかった。アーアーアーアー‼が好き。また、たくさんあそんで、新しい賛美もしたい。（ボゼック恵麗愛　4才）

・ジョセフに会えてうれしかった。（森山奏音　4才）

・よかった。雪がっせん（雪だるま）、楽しかった。（成瀬恵美　7才）

♪ ボイス&メール ♪
Voice & Mail

先日、『聖書がわかる 28 の素敵なお話』が届きました。大変助かりました。昨年 12 月のクリスマスに使わせてもらいました。ありがとうございました。（A さん）

早速送って下さり、助かりました。「聖書がわかる 28 の素敵なお話」は、子どもたちにトラクト代りに差し上げました！　感謝！（B さん）

先日は「神からのテスト」（ポール･ブローマンさん著）をお送り下さり、本当にありがとうございました。届いた時は、驚きと共に感激で胸がいっぱいになりました。

「神からのテスト」は、流産で悲しむ知人やガンと闘っている友人、試練の中にある人々の大きな励ましとなっています。

中でも、ガンと闘っている友人は、この冊子を用いて、病院内で、同じ病気で苦しんでいる方々に伝道をしています。神様の奇蹟と救いが起こることを信じ期待し、祈っています。

私自身もこの冊子をいつもカバンに入れ、苦しい時､辛い時､何度も読み､本当に助けられました。このすばらしい冊子、大切に用いさせていただきたいと思っています。

どうぞ、ポール・ブローマンさんのご家族にくれぐれも、よろしくお伝えください。

「神からのテスト」をご配送下さるにあたり、携わって下さった全ての皆様にお礼を申し上げると共に、神様からの豊かな祝福があるようお祈りしております。本当にありがとうございました。

（C さん）

ニュースレター届きました。いつも感謝して受け取らせていただいています。稲葉さんの原稿を読むたびに、新しい信仰の力をいただいて励まされます。

ホームスクールをしていると、ウィークデーはもちろん、日曜日も時に孤独感と焦りを感じてしまったりしますが、ニュースレターを通して私たち家族が神様に示された道はこれだったんだ！と安心できるように思います。

「いつも喜んでいなさい」のみことば、改めて私自身も心にしみました。

あれもしなければ、これもやらなければと、いつも追われているように過ごしてしまう毎日の中で、何も進ませることのできない自分の不十分さを嘆いてしまっていますが、落ち着いて見てみると､神様が私に与えて下さっているものすべては､どれも素晴らしく喜ぶべきものなんだ、こんなにたくさんの恵みの中でホームスクーリングをさせてもらってるんだと教えられました。

チア・ジョイランニングも面白い試みですね！まだ参加できるかわかりませんが、子どもたちにも大人たちにも良い充実した時となりますように、祈っています！

（D さん）

献金を振り込みいたしました。習字展＆発表会当日の献金が祝福されたので､当初の予定より､多くお捧げすることができました＾＾。なので､これはこの会に関わったすべての方々からの感謝の思いです。

ホームスクールファミリーは決して経済的に有り余っているとは言えないと思いますが、みなさんの喜んでささげる心に私は本当に感動しました。神さまとチアあっての私たちだと感謝しております。これからも助けてくださいね。よろしくお願いします。

（みことば習字コンクール＆なんでも発表会事務局　上原知子）

チア・にっぽん カレンダー

●新企画！ チア・ジョイ・ランニング
with 真鍋未央さんのワンデークリニック
3 月 20 日（木）
■特別講師：真鍋未央さん
◆台東リバーサイドスポーツセンター（東京・台東区）

●チア・コンベンション 2014
大阪：5 月 30 日（金）-31 日（土）
◆大阪府羽衣青少年センター（大阪・高石市）
東京：6 月 6 日（金）-7 日（土）
◆国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

●白馬セミナー 2014
11 月 20 日（木）-22 日（土）
◆ホテル・グリーンプラザ白馬（長野）

	11 月会計
収入	
献金	1,303,711
書籍・教科書	186,289
会費	120,000
広告	479,998
DVD/CD、ビデオ等	84,869
その他	197,661
	2,372,528
支出	
事務局経費	1,006,924
通信運搬費	86,070
交通費	107,129
印刷費	1,126,301
DVD 仕入費	5,594
出版プロジェクト	2,520
	2,334,538
残高	37,990
前期繰越	100,620
翌期繰越	138,610

☆尊い献金、会費の送金を、心から感謝いたします。

医療法人社団
マリヤ・クリニック
内科・小児科
〒263-0043
千葉市稲毛区小仲台 6－19－19 My ビル
Tel:(043)287-2624 Fax:(043)287-2610
http://mariyaclinic.com/

柏崎良子院長著
低血糖症と精神疾患治療の手引
第 4 版販売中
問い合わせ：株式会社ヨーゼフ

株式会社 ヨーゼフ
柏崎良子・柏崎久雄共著
神のデザインによる医療
絶賛販売中

問い合わせ：株式会社ヨーゼフ
Tel:(043)207-6035
FAX:(043)207-6036
メール:info@yozeph.com
http://yozeph.com

パイオニア ランゲッジ スクール主催
アメリカ ホームステイ
プログラム 2014

期間：7 月 21 日（月）～ 8 月 12 日（火）
費用： 498,000 円（税別）
対象： 10 才～ 18 才（出発時）
参加人数： 10 名（催行人数は 5 名以上）

詳細は、パイオニア・ランゲッジ・スクール（TEL:045-949-0857。担当:広山さん）、または、チア HP へ（チラシを up しています）。

CheaJapan
チア・にっぽん事務局
〒189－0013 東京都東村山市栄町 1-5-4-103
TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648
メール office@cheajapan.com
www.cheajapan.com